

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2026 年 6 月 18 日作成 第 1.0 版

研究課題名	麻酔科専門医取得前後での術中平均血圧の差を比較・検討する観察研究
研究の対象	2018 年 4 月～2026 年 3 月の間に、横浜市立大学附属市民総合医療センターで全身麻酔下の手術を受けた患者さんのうち、手術当時の年齢が 18 歳以上の方を対象とします。
研究の目的	全身麻酔中の血圧が低めに管理された患者さんは様々な術後合併症を起こすリスクが高くなることがわかっています。手術中の血圧が低くなりやすい要因はさまざまわかってきていますが、麻酔科医の経験や管理方法がどのような影響を与えているかはいまだにわかっていません。当院で全身麻酔下に手術を受けられた患者さんの手術中の血圧のデータを解析することで今後の医療に役立てることを目的としています。
研究の方法	診療録や手術システムから情報を収集して、手術中の低血圧について検討します。 全身麻酔下での手術の際に得られた血圧のデータを解析し、取得資格と低血圧との関係についても検討します。 いずれも通常の診療で得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2026 年 7 月 6 日（研究機関の長の許可日） ～ 西暦 2030 年 3 月 31 日 情報の利用を開始する予定日：西暦 2026 年 7 月 6 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報の項目	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 ・背景情報：年齢、性別、既往歴 ・手術情報：術式、出血量、合併症等 ・麻酔情報：麻酔時間、担当麻酔科医等 ・血液検査の結果：白血球、ヘモグロビン、血小板等
試料・情報の授受	情報は、当院で少なくとも 5 年間保管します。 廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

試料・情報の管理について責任を有する者	当院の個人情報の管理責任者は病院長ですが、その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学附属市民総合医療センター 麻酔科 江島 隆平
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。本研究は研究費を必要としません。必要時は研究責任者が負担して行います。 本研究における開示すべき利益相反はありません。
研究組織（利用する者の範囲）	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属市民総合医療センター 麻酔科 （研究責任者）江島 隆平
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。 また、情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。	
問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 麻酔科 （研究責任者・問い合わせ担当者）江島 隆平 電話番号：045-261-5656（代表）	